

「コロナ差別を許さない！ 人権尊重のまちづくり宣言」

本市においても、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、感染された方や医療従事者及びそのご家族などに対する心ない差別や誹謗中傷は絶対にあってはなりません。

すべての市民が安全・安心な生活が送られるよう、感染された方などを排除するのではなく、思いやりの気持ちをもって接することができ、また、感染された方が安心して日常生活に戻れる「人権尊重のまちづくり」をめざすことを宣言します。



1. 差別や誹謗中傷はしない！許さない！

新型コロナウイルスはどれだけ予防をしていても、感染してしまうリスクは誰にでもあります。感染者は非難される対象ではなく、守られるべき存在です。感染者を特定するような行動をとったり、差別や誹謗中傷等を行うことは、決して許されません。

2. 正確な情報に基づく、人権に配慮した行動を！

不確かな情報やうわさ話・デマに惑わされることなく、正確な情報に基づいた冷静な行動が必要です。また、自分自身が流した情報が人を苦しめてしまわないか、相手の立場に立って考え、むやみに情報を拡散することはやめましょう。



3. 安心して暮らせる人権尊重のまちづくりに取り組む！

私たちが闘っているのは、人ではなく、ウイルスです。現在の状況では、誰もが不安な気持ちになりますが、こんな時だからこそ、医療従事者をはじめ、私たちの生活を支えてくれるすべての方々に心から感謝し、お互いを認め合い、誰もが安心して暮らせる人権尊重のまちにしましょう。



大切な人と生活を守るため、思いやりの気持ちをもって、市民の皆様と共に、差別のない社会をめざします。

令和2年12月11日 泉南市長 竹中 勇人